

第25回日本褥瘡学会中国四国地方会学術集会プログラム

3月16日(日) メイン会場(メインホール)

開会挨拶 9:30～9:35

教育講演 9:40～10:30

形成外科医が伝える創傷管理の基本

演者：高須 啓之 山口大学医学部附属病院 形成外科

座長：天野 信行 山口県立総合医療センター

一般演題1 10:40～11:20

座長：杉田 直哉 近森病院 形成外科

貝川 恵子 川崎医科大学附属病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師

1-1 集中治療室の重症患者が医療用テープによる皮膚トラブルを発生する要因の検討 5分

1) 愛媛大学医学部附属病院 ICU2

2) 愛媛大学 大学院医学系研究科 看護学専攻

○曾我 天斗¹⁾、鈴木 和美¹⁾、小西 理恵¹⁾、渡部 綾¹⁾、山下奈緒子²⁾

1-2 瘢痕が広範囲に存在した背部褥瘡に対して皮膚伸展後、再建を行った一例 5分

徳島大学病院 形成外科

○村上 真吾、山下雄太郎、安部 吉郎、峯田 一秀、長坂 信司、橋本 一郎

1-3 外用薬使用量の規定、褥瘡処置指示の工夫 5分

1) 愛媛医療生活協同組合新居浜協立病院 薬剤科

2) 愛媛医療生活協同組合新居浜協立病院 医局

○岡 久美子¹⁾、中濱 大²⁾

1-4 不幸な転機をたどった重症多発褥瘡の1例
～大転子部褥瘡のポケット切開はどこまで積極的にするべきか～ 5分

医療法人薫風会 けやまクリニック 形成外科

○毛山 剛

1-5 当院での弾性包帯および弾性ストッキングによる圧迫療法の現状 5分
近森病院 形成外科
○杉田 直哉、木村 祐介

ランチョンセミナー 11:45～12:45 (共催：パラマウントベッド株式会社)

win-winスモールチェンジ

演者：田中マキ子 山口県立大学学長
座長：柳井 幸恵 山口赤十字病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師

総会 13:00～13:15

特別講演 13:45～14:50

**足難民へのへき地・地域からの取り組み
—もっともっとできることがあるのでは！？—**

演者：中嶋 裕 山口市徳地診療所
中山 法子 山口市徳地診療所
座長：宮内 律子 山口県立総合医療センター 形成外科

アフタヌーンセミナー 15:00～15:50 (共催：ノーベルファーマ株式会社)

なんで？から始める褥瘡ケア

演者：池野屋慎太郎 日本赤十字社 松江赤十字病院 第一形成外科

亜鉛と創傷治療と —形成外科医の実践的アプローチ—

演者：馬場 香子 北里大学メディカルセンター 形成外科
座長：山下 修二 川崎医科大学 形成外科

一般演題2 16:00～16:50

座長：青木 久尚 倉敷中央病院 形成外科
杉本はるみ 南松山病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師

2-1 A病院看護師のスキンテアについての知識と予防対策に対する認識調査 5分

山口県立総合医療センター

○原田 和美、村上 知子、原田 淳子、山本由香里、坂田 裕子、中村 友子、
村田かおる

2-2 終末期における下肢壊疽・重度褥瘡患者の在宅療養実現に向けた関わり—
多職種連携、退院後訪問の実際— 5分

鳥取大学医学部附属病院 看護部

○田原 恵理、吉村 紗耶、安田知奈美、藤井 香織

2-3 当院手術室における側臥位の体位固定における現状報告 5分

山口県立総合医療センター 手術部

○森 早苗、田中 知里、山口亜紀子

2-4 当院でのVTE(Venous Thromboembolism) 予防策が関与した
MDRPU(Medical Device Related Ulcer) 症例の検討 5分

山口県立総合医療センター 形成外科

○伊達 直人、宮内 律子、天野 信行、藤原 勇輝

2-5 薬剤関連褥瘡について症例から学んだもの 褥瘡の原因薬物中止後に発症
した症例への薬剤師の関わり方 5分

- 1) 医療法人 誠和会 倉敷第一病院 薬剤課
- 2) 医療法人 誠和会 倉敷第一病院 形成外科
- 3) 医療法人 誠和会 倉敷第一病院 看護部
- 4) 医療法人 誠和会 倉敷第一病院 リハビリテーション課
- 5) 医療法人 誠和会 倉敷第一病院 栄養課

○藤原 美雅¹⁾、渡邊 稚子¹⁾、岡本 佳可¹⁾、小倉 彩音³⁾、田中 俊道⁴⁾、岡島 千玲⁴⁾、
横山 直美⁵⁾、赤松 順²⁾

2-6 多発している褥瘡に対し同時再建を施行した2例 5分

川崎医科大学 形成外科学教室

○戎谷 昭吾、木村 知己、鈴木 良典、山下 修二

閉会挨拶 16:50～

3月16日(日) ハンズオンセミナー会場 (会場205A)

ハンズオンセミナー 10:30～11:30

(共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社)

泡でモコモコしてたら、創傷管理がちょっと上手になった件

講師：大概 憲次 スミス・アンド・ネフュー株式会社 皮膚・排泄ケア認定看護師